

交通の新時代

A New Era of Transportation

奥原 弘夫
OKUHARA Hiroo

交通は、人間生活を支えるもっとも重要な社会基盤の一つです。国や地域の発展と交通の発達とは、歴史的に見ても密接な関係があり、繁栄した国家は、常に優れた陸路や水路を持ち、かつ、その確保と整備に力を入れてきました。近代になって交通手段は飛躍的な進歩を遂げてきましたが、21世紀を目前にした今、道路交通は、ITS(Intelligent Transport Systems)という新しい発展形態に進もうとしています。

ITSは、先端的な情報・通信・制御技術によって、道路交通の安全性や効率を高めるシステムであり、高度な交通管制、車両への情報提供サービス、有料道路のノンストップ料金収受など、様々な機能を提供します。これによって高度化された交通システムは、道路や水路が文明の発達に不可欠であったように、21世紀の人々の生活向上に不可欠なインフラストラクチャであると言えるでしょう。そのため、わが国をはじめ、多くの国々において、国家的な取組みがなされています。また、ITSの推進により、情報提供サービス、車載機器、通信インフラなどに関する多彩な新産業が創出されることも期待されています。当社でも、ITSを21世紀に向けた最重要事業分野の一つととらえ、ITSに関係した道路監視、交通管制、車載機器などの事業に取り組むとともに、各種の国家プロジェクトに積極的に参加してまいりました。

2000年1月号という記念すべき号にITSについての特集が組めましたことは、まさに21世紀の重要社会基盤として羽ばたこうとするITSにふさわしいものであると同時に、当社のITSへの意気込みを世の中の皆様を示すことができるものと信じています。

こうしたITSの重要性を踏まえて、本誌においても既に昨年1999年6月号から10月号まで5回連続で関連記事を掲載し、ITSの歴史と展望、日本政府の動き、ITS製品、スマートカー、スマートウェイ、ITSの各国の戦略などについて紹介してまいりました。この特集号は、これら入門的な事柄についてもある程度紹介しつつ、ITSの重要技術分野における当社の取組みを紹介しています。当社は、最新の情報・通信・制御技術を駆使して、人と地球に優しいITSを一步一步着実に実現していく所存です。皆さまがたの変らぬご指導をお願い申し上げます。